8月1日現在 大豊の人口

（　）内は昨年同期

人口	男7.988人	(8.936人)	計16.451人(17.681人)
	女8 463人	(9.045人)	
世帯数	4.046	(4.104)	
出生	男 5人	(5人)	
	女 3人	(7人)	
死亡	男 6人	(5人)	
	女 8人	(7人)	
転入	60人	(56人)	
転出	67人	(58人)	

住所を変更されたときは、14日以内に届出をされるようお願いします。

発行所　高知県長岡郡大豊村中央公民館
全戸無料配布　印刷所　岩原印刷

大豊の農業戸数

40年2月1日調

総数2.569戸

		経営耕地（1aは約1畝）	
専業	352戸	5a～29a	694戸
第1種兼業（農が主）	1 438戸	30a～49a	703戸
第2種兼業（兼が主）	779	50a～69a	558戸
		70a～99a	448戸
		100a～	165戸

農業人口　男 5.655人　女 5.965人　計 11.624人

水柱の競演　第11回 消防演習会

板送り競技で 船戸（A組） 立川（B組） が優勝

恒例の大豊村消防演習大会が、八月十五日に、豊永駅前の川原でおこなわれました。

団員三百七十名が整列して、開会式のあと、十四台のポンプで一斉放水し、吉野川の清流に美しい水の孤をえがきました。

演習競技は、恒例の板送りで、エンジンのどう音をひびかせ、火花ならぬ、水花をちらして熱戦の結果、B組（十五馬力以下）では立川部が、A組（十六馬力以上）では舟戸部が優勝しました。

また、空中につるした一升ビンに水を入れる競技では、三組にわかれてやった結果、落合、豊永、杉がそれぞれ勝ちました。

競技終了後の閉会式では次の方々が、表彰を受けました。（　）内は所属部

〔日本消防協会表彰〕
功績章　団長　森下　勇
〔高知県消防協会表彰〕
「勤続二十年以上」
北村守重（東部）。入野正雄（杉）。竹村道盛（舟戸）。小笠原寛一（穴内）。桜間芳雄（大田口）。岡崎精一（岩原）。
「勤続十年以上」
近藤英幸（落合・副団長）小笠原加己（舟戸）。西村明政（西峯）。笹岡賀男（〃）。小松豊太郎（落合）小笠原昭八（〃）。秋田昭一（〃）。小笠原暢秀（〃）。森下美亀（岩原）。三谷清太（舟戸）。石川明（大田口）。朝倉俊治（〃）。西村亮平（舟戸）。大家基男（〃）。吉村正気（杉）。小笠原豊敏（立川）宮岡栄進（川口）。吉川晴美（立川）。船場茂義（馬瀬）。西岡敏広（北川）。
「感謝状・退団」
小笠原武利（立川）。川上光晴（〃）。森下ほづみ茂（西峯）。朝比充与志（立川）。中西良啓（舟戸）。山中春栄（〃）。
（嶺北連合会表彰）
「感謝状」
大田口　小島清利
「表彰」
長野清利（岩原）。中西修（大久保）。島崎嘉綱（豊永）。上村たかし（川戸）森下英亀（大田口）。三谷清太（舟戸）。小林一幸（穴内）
（村長表彰）
大田安英（西峯）。岡崎亀義（岩原）。北村岩亀（大久保）。三谷憲秀（豊永）三谷一彦（川戸）。下村末広（大田口）。田内中（舟戸）。宮内武美（杉）。依光和一（〃）。山本俊一（穴内）。秋山政男（川口）永野芳喜（立川）。岡崎聰（馬瀬）。朝比奈保雄（北川
（団長感謝状）
永森豊秋（西峯）。小笠原清（川戸）。山手養吉（舟戸）

写真は板送り競技の熱戦

左方のテント前に、各11人が整列点呼をうけたのち、狼銃の空砲を合図に競技が開始されます。放水の体制ができてもポンプの調子が悪かったり、ポンプが始動してもホースがさけたり、うまくいかなかったこともありましたが総体的には、日頃の点検訓練の良好さが示されました。

室長、課長など人事の異動をしました

役場

役場では、八月一日付で人事異動を発令しました。

これにより現在の役場の行政職員の配置は次のようになっています。（　）は主な担当事務

（企画室）
室長（選管書記長）松高豊繁。室長補佐心得（庶務・公明選挙推進事業・職員研修計画・室長特命企画調査等）中西盛興。選管書記（選挙管理事務、事務合理化推進計画）松下健一。主事（統計調査）前山集一。

（行政課）
固定資産評価員　宮内正章
課長（人事、予算）小笠原武央。課長補佐（契約、法規等制定改廃、人事）秋山司。庶務係長（文書管理、消防）西岡仁司。主事（文書管理）森下辰雪。主事（文書タイプ）長江笑子。主事（病気療養中）西村勝男。主事（文書タイプ）小松藤子。主事（庶務）上村たね明。主事（庶務）杉本周二郎。事務員（庶務）山本節子。事務員（電話交換、郵便取扱）大利初子。用人三谷笑美。
収入役　橋本幸恵
副収入役　三浦紀秀
分任出納員　大崎隆子

村長　西岡治郎
助役　長野政高

（出納室）
収入役　橋本幸恵
副収入役　三浦紀秀
分任出納員　大崎隆子

室長（選管書記長）松高豊繁。室長補佐心得（庶務・公明選挙推進事業・職員研修計画・室長特命企画調査等）中西盛興。選管書記（選挙管理事務、事務合理化推進計画）松下健一。主事（統計調査）前山集一。

（行政課）
固定資産評価員　宮内正章
課長（人事、予算）小笠原武央。課長補佐（契約、法規等制定改廃、人事）秋山司。庶務係長（文書管理、消防）西岡仁司。主事（文書管理）森下辰雪。主事（文書タイプ）長江笑子。主事（病気療養中）西村勝男。主事（文書タイプ）小松藤子。主事（庶務）上村たね明。主事（庶務）杉本周二郎。事務員（庶務）山本節子。事務員（電話交換、郵便取扱）大利初子。用人三谷笑美。

（住民課）
課長（全般、社協事務、自衛隊関係）重森元亀。課長補佐（国保、文書）小笠原俊信。窓口係長（戸籍、住民登録、外国人登録）原紀代美。主事（印鑑等証明、戸籍、身障割引券、自転車鑑札交付）平尾美砂。主事（日雇保険、国保、年金等窓口関係庶務）朝日れい子。主事（配給、住民登録、母子手帳交付、埋火葬関係）門田美喜子。事務員（戸籍改正用務）秋山初子。福祉係長（生保、恩給、保育所、児童、母子福祉、日赤）三村利重。主事（国民年金）笹岡桂助。主事（国民年金）上村仁。主事（民生児童委員関係、老人福祉更正資金貸付、社協事務、保育所、日赤）豊永正臣。事務員（国民年金）北村和子。

保健係長（共同保健計画指導、国保）都築幹夫。主事（国保）佐々木香代子。主事（保健、衛生）白石博章
主事（衛生事務）西村三範
主事（衛生事務）山中英栄

（事業課）
課長（計画樹立、地すべり砂防対策）渡辺盛男。課長補佐（全般補佐、庶務、水産、海外移住、各研究団体青少年育成、各会議）山中良守。産業係長（山村振興事業、商工観光）栄枝万福。主事（農業構造改善、西峯、園芸全般、有線放送電話）近藤明主事（農業構造改善、和田と日浦、畜産振興）阿佐嘉浩。主事（農業構造改善、西峯、農林業金融、土地改良区、主要食糧）山崎博資。主事（農業構造改喜、和田と日浦、養蚕病害虫防除）上村幸一。主事（農林業団体育成強化、林業）小笠原武生。事務員（庶務）平石郷美。
砂防係長心得（村道全般）岡崎聰。主事（林業土木、一般土木）阿波井清次郎。
主事（農業土木、一般土木）森尾五郎。主事（農業土木）原勉。事務員（農業土木）桑名晴雄。事務員（林業土木）安井長由。事務員（村道）吉川健策。主事（庶務）大崎美恵子。水道係長（簡水事業）小笠原英彦。
主事（簡水事業）吉村文男
主事（農地係長（農委関係）宮本興策。主事（農委関係）西岡富美子。

（天坪支所）
支所長兼分任出納員（出納印鑑証明、厚生福祉、各種団体事務）三好元美。主事（戸籍、住民登録、座務）立山美代。

（立川出張所）
支所長（出納、厚生福祉、各種団体事務）前田波穂。主事（諸証明、年金、生活保護、身障交付、庶務）岡崎桃江。主事（戸籍、印鑑証明）三村悦子。事務員（住民登録）都築貞雄。

（東豊永支所）
支所長（出納、印鑑証明、厚生福祉、各種団体事務）西村憲義。主事（戸籍、病気療養中）豊永きよ子。主事（住民登録、庶務）今井千津子。事務員（庶務）三谷八苗。

（議会事務局）
局長（全般管理）三谷博親
局長補佐心得（全般補佐）杉本信量。書記（文書タイプ、庶務）田村佐智子。

（教育委員会）
教育長兼中央公民館長（会議、人事、学校の管理、校長及び教員の研修教科内容とその取扱事項、学校教育の指導）山中万石。教育次長兼教育行政係長（文教施設、予算、文化財　大地寿穂。主事（教育統計、施設給食、厚生福祉）今井一清
主事（庶務、就学事項）杉本喜美子。社会教育係長（公民館、図書館管理、会議諸学級及び団体の指導育成館報その他資料発行）平尾俊一郎。公民館主事（青年学級運営、設備器材、資材の調達、団体事務補助、社会体育）秋山正治

10月1日は国勢調査

今年の十月一日を期して全国いっせいに国勢調査が実施されます。

大正九年以来、五年ごとに行われている国の最も基本的な統計調査で、今年は第十回目にあたります。

近年、わが国の産業の目ざましい発展につれて、農村から都市への人口移動がはげしく、市町村の人口の大きさや構成は、非常な変化をとげており、過密都市化、地域的な労働力の不足など、経済的、社会的な諸問題をひき起こしています

こんどの調査では、このような人口の変化の状況をできるだけ明らかにするため、いままでにない新しい方法によって集計期間を大巾に短縮して行なわれます

そして、この調査は各都道府県や市町村の人口の状況を明らかにし、産業、雇用、住宅、社会保障、衛生交通など、あらゆる面で行政上の諸施策の立案や実施のための重要な基礎資料をうる目的として、大がかりな、そして重要な意味を含んでいるのです。

記入は世帯主にしてもらいます

調査票は、十月一日の一週間前から各世帯にくばって、記入を依頼します。

そして、十月三日までに集めます。

記入事項は全部で十六項目、そのうちの一項目を除いては、いずれも世帯主が記入することになっています。

記入された内容は、統計をつくるために用いられ、その他の目的、たとえば課税に用いることは禁じられていますし、調査員や調査関係者は、調査を他にもらすことも禁じられています

こういうわけで、国民すべて、国勢調査では、ありのままを正確に申告する義務があるわけです。

どうぞ、御協力下さるよう、お願い致します。

老人福祉週間

9月15日～21日

今年も、九月十五日の「老人の日」が近づいてきました。

〇〇の日、〇〇週間といろいろの日や行事が、たくさん設けられています。

これは、その日を設けることによって、日頃忘れがちな、そのことに関心を持たし、私たちの生活を、お互いの力で、よりよくしていこうというところに、ねらいがあると思います。

しかし、その日だけ、思い出して、あとは忘れてしまうことが多いのですが、「としよりの日」や「母の日」、それに「子供の日」「父の日」などは、忘れないようにしたいと思います。

本紙のありました七十七号にも投稿のありました七十六才のおばあさんが訴えているように、行事の時だけでなく、家庭の中にこそ「としよりの日」をつくるべきと思われますし、そして、毎日が、家族お互いのいたわりの日であるように願わざるを得ません。

東豊永延寿会
かがしなく
毎月の例会

老人の会が、大豊には八つ組織されています。

そのうち、特に活発な活動をしている東豊永延寿会のもようを、お伝えします。

この会は昨年の四月十五日に結成されておりますので、もう一年四ケ月を経過しています。

この会についての、特筆すべきことが三つあります。

それは、会を結成して以来、毎月の例会が、一度として休むことなく続けられているということ。

毎回の出席者が、六十名から七十名あること、

開会の時間がカッチリと守られていること、などであります。

こうした例は、高知県下でも、あまりないと思われます。

それでは、この会では、どのようなことを、やっているのか、みてみます。

◎役員会を年二回開きます

◎定例会は毎月十五日に開きます。

この定例会には、講演、映画、座談会や後に述べる、いろいろの行事を行います。

◎健康診断

四月九日と十月八日の二回行ないます。

◎講演会は年二回。

◎録音機に会員の声を録音します。

◎国旗掲揚を推進します。

◎慰安飛行に参加します。

ただし、希望者のみで個人負担です。

◎忠霊塔と公園の清掃。

◎スライド、映画、演芸会などの娯楽を行ないます

◎会員の慶弔災害見舞。

◎体験談の発表。

◎その他。

八月十五日は終戦記念日でした。

この日は、忠霊塔の清掃を行ない、戦争でなくなった方々の霊をともらいました。

公民館へ参集したあと、この会の設立に努力された故三谷徳太さんのめい福を祈るため、全員が西川部落の方へ向いて黙とうを捧げました。

そのあと、肆物共済の話を聞きました。

この会では、年二回、九月とお正月に各人持寄りの酒肴で宴会をするそうですが、この時は、さすがに出席が多く、百三十名も、おいでるようです。

なお、この会の運営について、西村よし夫(北岸)田村万右(南岸)の両会長は次のように言っています。

この会は、老人の慰めと、娯楽の会であるとともに、修養の会でありたいと思っています。

集って、おたがいに慰め、励まし合い、老後を楽しむと同時に、ただ、亀の甲より年の功と、威張らず、時勢におくれない感覚と、六十余年の貴重な経験を生かし、社会の人や、家庭の者から尊敬され信頼され、好かれる老人としての修養をする機関として役立ちたいと思います。

会員としては、健康第一に心がけ、家庭の幸福と平和な家づくりの潤滑油となり、せいぜい楽しく長生きをせねばなりません。

長生きの秘けつは、心を労しないことが一番です

そして、過去をおわず明日に希望を もち、その日に感謝することです。

すべて欲をはなれることも大切で、無欲の境に立ってこそ、はじめて老人としての悟りも開け、考えごとも素直になり中正な意見と判断も生れてきます。

また、体の静養も大切であることは言うまでもありません。

すべて無理をしないこと、ヤセガマンを張らぬことです。

古い機械も、まだ修繕のきくうちはよろしいですが、それが駄目となれば、油を差して静かに使うほかありません。

自分の力の限度をよくわきまえて、静かに残り少ないローソクの灯を消さないよう、せかず、あせらず、天命を待つほかないのです。

心を労しないこと、欲をすてること、無理しないことの三条件が、長生きする三要素であると思います。

延寿会の会員も、その気持ちで、元気で長生きしたいものだと考えています。

× × ×
× × ×

現在村内で組織されている「としよりの会」はつぎのとおりです。

氏名は会長さん

東豊永南部延寿会　田村万右　百五十二人
〃　北部延寿会　西村よし夫　百四十八人
西峯校下福寿会　渡辺勝重　九十八人
大田口校下栄寿会　小島滑利　百四十七人
西豊永校下豊寿会　上地深海　百二十人
天坪長寿会　竹村国太郎　五十三人
川口校下高砂会　秋山正隆　六十人
大杉校下長寿会　森山茂貴　百五十人
合計八、九百二十八人

日露の勇者
酒を友に
元気な毎日
83才の三谷一清氏(岩原)を訪ねて

つえも使わず、眼鏡もいらず、耳も普通という状態で、同年代の、おとしよりの中では特筆に価する元気な方を訪れてみました。

その人は、岩原駅から登ったところで、はるかに阿波境が望まれる所に、お住まいの三谷一清さんです。

三谷さんは、明治十四年十二月二十八日生まれですから、現在の満年令は八十三才です。

このお年で今年は、一反五畝ぐらいの田も耕しましたし、毎日のようにミツマタの中の手入れをしているといいますから、その元気ぶりが伺えます。

三谷さんは、明治三十四年に歩兵第四十四連隊(朝倉)に入隊、同三十七年に日露戦争がはじまり、第一線に出動しました。

そして、激烈な戦闘で右肩に貫通銃創の戦傷を受け翌年兵役免除となっています。

当時、戦傷を受けて、現在、大豊でいる人は三人ぐらいしか居ないそうです。

その後、大正に入ってからは、旧東豊永村々会議員にも当選、岩原信用組合長や、国勢調査員などの要職にもつかれています。

そして、現在は大豊村傷い軍人会の名誉会長に就任されています。

いろいろ若い時の、お話を伺いました。

明治初年からこのかた、想像もつかない急速の進歩と波乱に満ちた世代を生き抜いてこられただけに、興味つきぬ話が、たくさん出てまいりましたが、とりわけ、その記憶の確かさに、おどろかされました。

十三才の時、国道三十二号線を新設する工事に出たこと、その道が、まだ無かった当時の交通の難ぎであったことや、部落の農業や生活の移りかわりなど、いちいち紹介できないのが残念なほど、若い者にとっては、参考になる話が出ました。

もっとも話題の中心となったのは、五体健全の秘けつです。

「私の楽しみは酒です」といわれるように、お酒がたいへん好きです。

若い時は、相当無茶飲みもし、二日酔にも悩まされたそうです。

今でも、酒量が減ったとはいえ、一日に三合は飲みます。

たまに孫の雄彦氏と飲むときは、一升で足りない場合もあるといいますから、八十三才の人としては、豪の部に入るでしょう。

ちょっと下痢していても薬を飲むより、焼酎をのんだほうが、直るような気がするといいます。

乱暴なようですが、それだけ、お酒が体に合っていることを示しています。

病気らしい病気もしたことがないといいますから、体の「しよう」が、よいということになりましょう。

食事は、特に好き嫌いがないが、今では米の飯は茶わんに軽く一杯ぐらいで、ほとんど喰べず、副食も肉類より野菜の方を多くとるそうです。

また仕事は、体に応じたことをやる、決して無理をしないということです。

そして毎日のように昼寝をするそうです。

こんどの太平洋戦争で長男の盛行氏が戦死され、孫の雄彦氏の成長を見守る生活の張りということも、氏の老化を許さないものがあったと思います。

饗鍔(かくしゃく)ということが、ぴったりの同氏は、まだまだ、その養えをみせることがないでしょう

老人の食事
脂肪を少なく

栄養所要量の表を見ますと、六十～七十才をすぎると、カロリーの必要量がずっとへってきます

これは、若いときとちがって、活動がへってくるからです。

しかし、身体組織を作るタンパク質は、年をとっても、たえず新陳代謝によって失われているから、とくに目だって少なくする必要はありません

老人には肉や魚は不要で野菜にかぎるというのは、栄養的にはまちがいです。

ビタミンやミネラルのいり方にも、たいしたちがいはありません。

ただ脂肪分があまり多くなることはいけません

液中のコレステロールという成分を多くし、動脈硬化や高血圧の原因になるといわれています。

バターや脂肪の多い動物性食品をさけ、肉や魚は、あぶら身の少ないものを選ぶようにすることです。

卵も黄身の部分にはコレステロールがふくまれていますから、たくさん食べることをひかえ、一日一個ぐらいを限度とするのがよいです。

大豆は、この点で適当なタンパク質だが、いり豆や煮豆では消化がわるいからそれを考えると、とうふが最適です。

なお、老人の食物は、幼児と同様消化のよいものを選ぶ注意が必要です。

ビタミンやミネラル食品としては、緑黄野菜やくだものは、大いに食べなくてはいけませんが、繊維が多くてかたいものは不むきです。

カロリー食品としてはB1を強化した白米のご飯やうどん、パン、オートミールを主とし、脂肪分はできるだけさけることです。

くつのひもと健康

報知新聞、七月二日付につぎのような記事がありました。

「あなたはくつのヒモを立ったままで、ひざを曲げずに結べますか。

もし結べなければ、あなたは、ふとりすぎて腹がでっぱっているか、腰の骨がさびついてしまっているか、筋肉がかたくなって伸び縮みがきかなくなっているかのいずれかである。」

ところみに、小中学校の生徒さんたちに、この動作をやらせてみると、難なくやりこなします。

あなたが、もしそれができないとすれば、あなたの体はすでに老化現象がはじまっているというわけです

記事はさらに

「もしできなければ、あすからといわず、きょうからひざを曲げずにくつのひもを結ぶ動作をくりかえし、さっさとできるような体をつくってほしい。ヒモのないくつは、ぜんぶヒモつきのものにとりかえなさい。」

と述べています。

そして

「毎朝ふとったご主人のために、くつのヒモを結んであげる夫思いの奥さんは、実は夫を早死させる〃悪妻〃である」

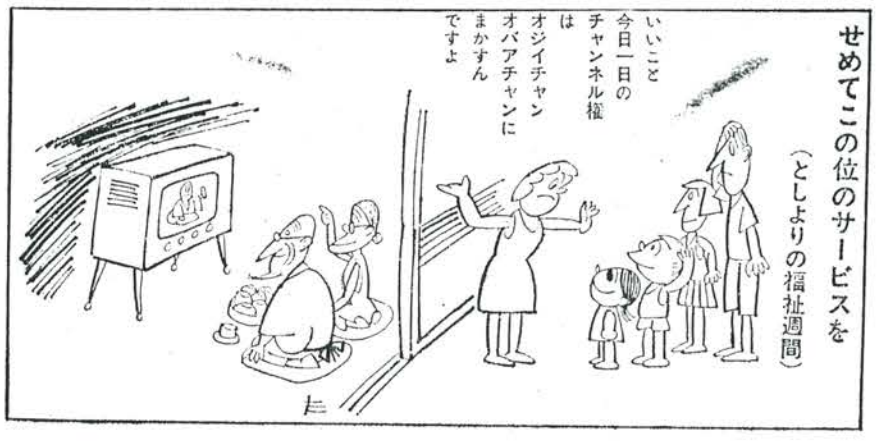
とその実例をあげて説いております。

これはくつをはくサラリーマンにかぎりません。

ひざを曲げずに、両手の指先きが、足の先に届くかどうかおためしください。

できなかったら、毎日くりかえし練習をすることです。

それが、あなたを長持ちさせることになります。



立川地区

テレビの共聴施設完成

立川地区に、テレビの共聴施設が完成しました。

昨年、高須と大平にNHKの中継局ができましたが立川地区は、地形の関係で写らず、待望のオリンピックも見逃してしまいました

その後、同地区の強い要望もあって、村も積極的に放送局などへ働きかけ、このほど、NHK、RKCとも、うつるようになりました。

アンテナは成川の上の方標高約九百メートルの山頂に立て、ここから引っぱった線は、上は仁尾ケ内から下は井出川口まで、総延長三万メートル以上伸ばしています。

立川地区二百七十戸のうち、現在加入しているのは百五十戸ですが、今後、さらに増えるようです。

八月二十六日には、立川校で、森木代議士はじめ関係者多数が、盛大な竣工式を挙行、そのよろこびをわかちました。

なお、アトラクションでは、守屋浩、三条江梨子さんらの歌謡ショーで、にぎわいました。

秋の体育行事予定

九月五日（日）
村長杯ソフトボール大会
（大杉小、中学校）
九月二十三日（秋分の日）
三三〇才ソフトボール大会
（大田口小学校）
十月十七日（日）
敬式野球大会
（東豊永中学校）

明年一月に郷土舞踊大会を開く予定

過日おこなわれた社会体育指導委員の連絡会で、村全体を対象とする郷土舞踊大会を開いてはどうかと、研究されました。

実施するかどうか、また実施すれば、どのようにするかといった具体的なことは十一月上旬に決定します

大体の内容は、郷土芸能民謡踊りコンクール、日本舞踊と、三部立てにし、期日は、明年一月三日頃を予定します。

会場は大田口公民館。

豊永の新国道

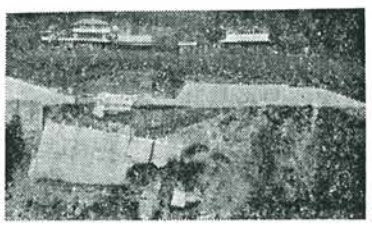
一月頃供用開始

難所川戸坂をさけて吉野川ぞいにつけかえている国道32号線は、供用寸前に永淵で崩かいして、しばらくは通れなくなりました。

安野々から川戸を通って永淵までの道は、車で約十五分かかりますが、新しい国道ですと二分足らずで通れます。

それだけに早期開通が待ち望まれていたわけで、少少ガッカリの体です。

建設省土佐国道事務所の話では、一月頃までには復旧し供用開始するそうですから、いましばらくの心ぼうです。



（写真は崩かい現場）

早明浦ダム工事に

ともなう県道の改良工事が8月下旬から始められています。

区間は大杉橋から西へ本山町境迄約17キロメートルです。

短時間の交通止めや、ハッパ作業をおこないますので、御注意下さい。

なお、この区間を始めとして土佐村田井までの改良工事も順次おこなわれます。

こんにちは みなさん 11

公民館活動の今後に思う

東豊永公民館長　小松俊雄

十五号台風も事なくすぎて〝立秋〟なんとなく吹く風まで秋らしい天高く馬肥ゆる秋と云いたい此の頃の気候であります。今まで他地区の館長さん方の御投稿を拝読させていただき、今日は吾が身にバトンが廻り只でさへせわしい身体で、何を書いてよいやら考える暇もなく、見当もつきませんが、何か書いてと思い乍ら訳のわからぬ事になりますが平に、御容赦願いまして…。

想えば新しい村造りにあづかって力のあった公民館活動が、世の移り変りに従い、ともすれば現在ではその方向を見失うが如き感もなきにしもあらずと云いたい位で、一頃のように活発な動きは困難になった事は事実ではありますが、我々に課せられた活動の分野は何辺にあるか、

経済の高度成長は必然的に国民生活の水準引上となり、このためあたかも抜本的な新しい日本経済体系が樹立されたかと思われ、一応は安定経済への方向をたどりつつあったものの、それも束の間、インフレを内蔵するデフレ的方向へと移行し、一方においては、設備投資の増大により、企業経営は益々苦しくなり、日銀の金ゆう引緊め政策はそのあおりで幾多の企業倒産を来たしました。この例は一流証券会社でさへ、そのらち外ではなかったのであります。経済界の変動がここ迄波及するに及び、今日においては政府も異状仲長による日本経済の、ひづみ是正を余儀なくされる感がするのでありますが、かかる折、我々農林業者と他産業との所得格差を考えるときに、その差は益々増大し、目に見えて農山村の青少年は減少し、そのため労働年令は上昇して、年を追うて生産は低下して居ります。

我々の公民館活動は現状においてこの課題に対する対策が急務ではないかと思います。

この際、公民館活動はあらゆる社会公益のための運動の根源となる力を養成するための推進力とならなければならないのであります

この問題については農林業者団体の合併等による農民組織の強化策等の研究並に推進も考えられる訳であります。

また一方においては全村民に呼びかけ、新しい農林業経営のための構造改善事業、山村振興対策事業等、数多い今後に残されて居る諸問題が順調に進展する事も、また社会教育、青年教育等にもすべての活動が村ぐるみの運動に展開させることが、当面の使命と云えましょう。

このような状勢下において全村民は、協力一致して手をとり合うて木村の後進性を打破し、他産業との所得格差の撤廃を計り、村民の経済を安定させ明るい豊かな大豊村を建設するための公民館活動を強力に推進すべきであります。

（東豊永農協専務）

大杉農協 新築工事に着手

大杉農協の新築工事が始まりました。

同農協の倉庫が、国道改良工事のため取りこわしをしなければならないため、倉庫と事務室を、いっしょにしたものを新築することになったわけです。

新しい農協は鉄筋コンクリート造り二階建のモダンなものになります。

一階玄手が倉庫、前が事務室、二階は放送室、小会議室、大会議室（和室）にわかれています。

総工事費は約一千五百万円ぐらいです。

完成は、今年の十二月末の予定です。

また毒を入れられた

毎年くりかえされる立川川の災難

八月二十六日早朝立川川の井出川口から下流へ約六キロメートルにわたり、おびただしい魚が白い腹をみせて浮きあがりました。

だれかが、毒を入れたもようです。

ここのところ、毎年のように、くりかえされているにくむべき仕業です。

警察も懸命の捜査をしていますが、犯人はまだみつかっていません。

地区の方々も、次のように激しく憤っています。

「川は、みんなのものです。

毒を入れた人は、どんなつもりでやったかわかりませんが、この行為は、みんなで楽しむべきはずの川を汚す絶対許せないことです

今後、ふたたび、このような不都合なことが、くりかえされないよう祈ると共に、お互い厳重な監視をしたいと思います。」

結核を無くするには毎年1回レントゲン検診をうけることが決め手です

レントゲンカーでの検診

よくなつた受診成績

本年度第一回目の結核検診が八月末をもって一応おわりましたみなさんの御理解により、昨年同期にくらべ、八百九十九名多く受診され七・五%の上昇をみることができました。

大豊村であたらしく発見された患者さんが五十八名もありました。

そのうち、毎年うけていた人が二十五名、三年以上も受けていなかった方が二十名で、毎年うけていた方は、早く軽いうちに発見したため、現在ほとんどの人がなおっています。

秋にもう一度やります

受診率がよくなったとはいっても、全体では、まだ七千人の人がうけておりません。

いろいろ御都合があると思いますが、秋にもう一度だけ行ないますので、通知がいきました方は、万障くりあわせて、かならず、うけて下さい。

あなたの部落のレントゲン検診受診成績　8月末現在

順位	部落名	受診率	まだ受けてない人	順位	部落名	受診率	まだ受けてない人	順位	部落名	受診率	まだ受けてない人	順位	部落名	受診率	まだ受けてない人
1	谷 2	63.3	21	24	立野	50.0	29	47	木村	34.4	141	70	馬瀬	23.8	208
2	川口	62.6	58	25	高原	50.0	23	48	八畝	34.3	130	71	西寺内	23.6	149
3	黒石	59.7	39	26	蔭	50.0	39	49	北川1区	34.1	87	72	槃生	23.6	87
4	仁尾ケ内	59.0	61	27	舟戸	48 9	92	50	南大王	33.0	59	73	三津子野	22.5	82
5	式岩	58.5	17	28	東上居	48.1	126	51	西川	33.0	76	74	大砂子	22.5	186
6	枯谷	56.7	16	29	高須	48.0	130	52	日浦	32.7	140	75	東庵谷	23.3	150
7	津家	56.5	48	30	穴内	47.9	73	53	大久保	31.7	93	76	佐賀山	22.5	144
8	谷1	56.3	14	31	八川	47.0	70	54	和田	31.0	98	77	上桃原	21.8	169
9	一ノ瀬	55.6	67	32	穴内1の2	46.8	38	55	西庵谷	30.9	103	78	石堂	20.6	40
10	中央	54.6	98	33	穴内1の1	46.6	72	56	大畑井	30.7	108	79	東梶ケ内	20.4	47
11	川井	54.4	87	34	葛原	46.5	97	57	怒田	30.0	175	80	目付	20.0	56
12	刈谷	54.1	61	35	磯谷	45.2	59	58	中内	30.0	52	81	安野々	17.4	57
13	大平	53.5	40	36	戸手野	44.1	43	59	永淵	29.4	161	82	三谷	15.8	106
14	中和	53.1	67	37	上東	44.0	61	60	柳野	29.4	12	83	東寺内	14.4	156
15	尾生	51.8	61	38	落合	43.7	90	61	連火	29.4	60	84	西梶ケ内	11.8	156
16	久寿軒	51.6	105	39	柚ノ木	43.0	138	62	西久保	29.0	49	85	奥大田	4.8	99
17	小川	51.5	86	40	土居	40.0	86	63	中屋	27.6	21	86	沖	0.3	32
18	峰	51.4	52	41	下桃原	38.3	58	64	岩原	27.4	240	87	川又	0	11
19	穴内2	51.3	72	42	川戸	37.0	83	65	筏木	27.1	54	88	発電所	0	8
20	杉	51.0	129	43	久生野	36.4	97	66	西土居	27.1	70				
21	大王上	50.7	36	44	桧生	35.8	25	67	野々屋	27.0	123				
22	川口南	50.5	42	45	北川2区	35.0	89	68	大田口	26.7	110				
23	大王下	50.0	99	46	立川三谷	34.9	162	69	大滝	24.0	79		計	37.6	7,340

国鉄の第三次長期計画

輸送改善に三兆円の投資

大杉駅長　柏井　要

国鉄では、総額約三兆円を投資して、全国的に輸送改善をはかるために第三次長期計画をたて、本年度から着手しております。

この計画は、激増する輸送需要をさばき、輸送の安全を確保するための必要最少限度のものですが、その投資規模は、国鉄はじまって以来の大規模なものです。

また、こんどの計画は、第一次・第二次計画のように国鉄だけの計画であったものとことなり特に政府も経済関係閣僚懇談会で承認したもので、それだけに権威のある計画といえます。

計画の主眼は

①保安対策を強化し安全輸送を確保する。

②線路を増設し、数車両を大量に投入して大都市付近の通勤輸送を改善する

③全国の主要幹線を複線化・電化をはじめ、全国的な規模で線路増設工事が推進されます。

過密ダイヤの解消

幹線輸送対策の必要性は列車回数が主要線区の多くで、単線の場合の一日八〇回、複線の場合の一日一二〇回という限度をオーバーしている八予讃本線・高松ー多度津間は一二六回〉事実が端的に物語っております。第三次長期計画の実施で複線化率は、三十八年度末の一六%から三一%に向上して〝過密ダイヤ〟はほぼ解消するわけです。

事故防止に万全の備え

安全の確保は、輸送の最大の使命であるという観点から、今次計画の最重点項目の一つにあげ、二〇四四億円を投じて、列車自動停止装置を全線に完備するほか、タブレット式の運転を自動信号化したり、踏切道電事故をなくしましょう。

混雑度を二六〇%以下に

通勤対策には総投資規模の一七・五%にあたる五、一九〇億円が投入されます

乗車効率（混雑の度合）は、二六〇%程度までがまずまずのところとされておりますが、主要通勤区間では軒並み三〇〇%前後という有様で、すでに限界にきております。

第三次長期計画の通勤輸送対策は、これを一七〇〜二六〇%まで引き下げようというものです。

一方、主要幹線の輸送力増強対策には、全休の四二・一%にあたる一兆二千五百億円がつぎ込まれます。これには東海道新幹線に引き続き、山陽新幹線〈新大阪ー岡山間〉の建設計画が織り込まれており、このほかに主要幹線の複線化・電化をはじめ、全国的な規模で線路増設工事が推進されます。

・電化して輸送力の増強をはかる。

という三本の柱からなっております。

この第三次長期計画が完成すれば、通勤混雑もかなり改善され、中長距離旅客も早くて快適な旅行が楽しめるようになり、貨物輸送においても貨車の配車率が向上して、希望する貨車がたやすく配車できるようになり、そのうえ到着時間も短縮されて、わが国の経済発展に大きく貢献するものと期待されておりますので皆さんのご協力をお願いする次第です。

停電と電柱

高圧配電線は、危険防止のため、途中の小さな事故でも、変電所のスイッチが自動的に切れる仕組みになっています。

電柱電線には、皆さんの「しあわせなくらし」を支えるエネルギーがのっています。

次のことに注意して、停電を改良するなどして、列車運輸の安全を最大限に確保します。

1、無暴な自動車の運転は止めましょう。（自動車の電柱衝突事故が増えています）

2、電線の近くで樹木を伐採するときは、四国電力に連絡しましょう。

3、電線の近くで建築工事や土木工事をするときは四国電力へ連絡しましょう。

4、電線の近くで、長い竿やパイプを取扱うときは充分注意しましょう。

5、テレビのアンテナは、電線の近くを避けて、堅固に取付けて下さい。

6、一般の方は、絶対に電柱に登らないようにして下さい。

（四国電力山田営業所）

四国電力大杉営業店は九月一日から、土佐村田井へ移転しました。

なお、後は散宿所として一名の職員が常駐します。

私のみた村議会

家政高女本科一年　吉川延子

私は、議会を実際に見るのは、はじめてであった。

議員が四人くらい欠席していたのは、残念であったし、また、主婦の議員が一人もいないので、少なくとも、五人くらいはほしかった。

森林組合の合併や、国道三十二号線で、大杉中学校の新校舎をどうするか、梶ケ森などの問題などがいろいろあった。

私には、この問題が適していないのか、ねむたかった。

時には、おもしろい時もあった。

森林組合の問題などの時は、ある議員さんは、しつこくいうので村長さんがかわいそうに思った。

しかし、会議中だけは言いあらそいをするが、会議が終ったら、前とちがって、にこにこして話している。

これこそ、りっぱな人間関係であると思う

私などは、会議中で、いいあらそいをしたら、外まで伝わって、ねめあっているにちがいない。

会議中に席を立ったりしたのは、よくないと思った。

休憩の時に話たらよいのになあと感じた。

私達も議会をみて、勉強しなければいけない点があった。

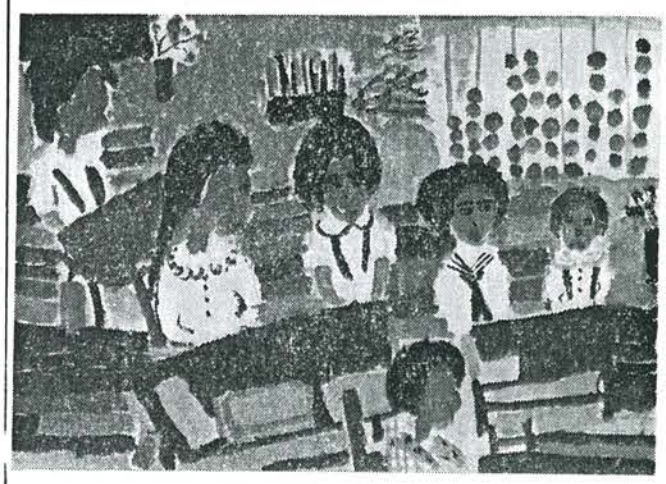
議員ばかりが、がんばってもいけない。

一般の人たちも協力していかなければだめである。

何年もしないうちによりよい大豊村になることだろう。

わたしたちの作品8

大砂子小学校　―次は岩原小学校―



図画　五年　小笠原和子

ゆうごはん

四年　都築裕佳

わたしの家では、ゆうごはんは、いつも家中いっしょに、たべます。

ごはんをたべるときは、とってもやかましい。

それは、おかあちゃんたちが、みんなのおかずを、もってくると、やすひと君と、なおひと君は、おかずをみて、自分のが、ちょっとでもこまかかったら、すぐ

「おかあちゃん、ぼくのおかずすくないで。」

といいます。

もし、自分のが、ちょっとでもたくさんあると、人にだまってたべる。

でも、すぐわかります。それは、たくさんあると、やすひと君たちは、だまっているからです。

気がつかないときは、おかあさんが、

「きょうは、いやにおとなしいねえ」

というと、すぐ自分のとなりの人のおかずを、よく見くらべます。

よくみても、おなじならやすひと君たちは、歌を歌います。

それも、おさけをのんでようた人が歌うみたいなのを歌います。

歌いはじめは、やすひと君です。

やすひと君の歌を聞いていると、あひるが、げこげこいっているようです。

なおひと君の歌は、おんちで、ふしを自分で作り、りゆうこうかを歌います。

わたしは、そばできいているのです。

おんちだけではなく、ときによると、おちゃわんをたたいて、歌うときもあります。

わたしは、やかましいので、

「やすひと君と、なおひと君は、ふつうテレビにでているかしゅよりも、じょうずじゃ。」

と、いうと、やすひと君はなおひと君の、おんがくにあわせて、ツイストや、ふらダンスなども、ときどきおどります。

おどりがすむと、またほめてあげます。

ほめかたは、毎日ちがいます。めんどくさいときは

「じょうずじゃ。」

というだけです。ほめることが、たくさんあると、おおかたのとき、こういうふうにいいます。

「やすひと君は、高知へいって、おどってきいや、あしたもおどってきいや、」

といって、おおかたのときいいます。

わたしは、ほんとうは、やかましいので、ほめたくありません。

でも、ほめないと、やすひと君たちは、なくことがあります。

そばでは、お父さんたちが、いつも田んぼのことやいろいろなことを、はなしています。

わたしたちは、ゆうごはんを、たべるときは、いつもにぎやかです。

昭和40年産米の事前売渡（子約米）申込みに御協力下さい

1. 包　装　代
   包装込みの米穀の価格は、この表の価格に紙袋代31円を加算した価格です。
2. 歩留加算金がもらえます
   昭和40年10月1日以降において政府に売渡されるものについては、この表の価格に玄米30Kgにつき20円、玄米正味60Kg（1俵）につき40円を加えた額
3. 予約申込加算金がもらえます
   予約売渡申込みをした米穀の生産者が昭和41年2月28日迄に予約申込みに係る米穀を政府に売渡した場合の買入価格は、この表の価格に当該米穀の玄米60Kgにつき102円の割合で計算した額を加えた額とする。
4. 概算金がもらえます
   予約申込をすると60Kg（1俵当り）1.000円の概算金が先にもらえます。
5. 予約締切日　　昭和40年9月20日

種類	量目	等級	昭和40年9月30日までのもの	昭和40.10.1日〜同月11日までのもの	昭和40.10.12日〜同月20日までのもの	昭和40.10.21日以降のもの
			円	円	円	円
玄米	正味60Kgにつき	1等	3.314	3.274	3.234	3.194
〃	〃	2等	3.274	3.234	3 194	3.154
〃	〃	3等	3.234	3.194	3.154	3.114
〃	〃	4等	3.194	3.154	3.114	3.074
〃	〃	5等	3.094	3.054	3 014	2.974
〃	正味60Kgにつき	1等	6.628	6.548	6.468	6.388
〃	〃	2等	6.548	6.468	6.388	6.308
〃	〃	3等	6.468	6.388	6.308	6.228
〃	〃	4等	6.388	6.308	6.228	6.148
〃	〃	5等	6.188	6.108	6.028	5.948

（この表の価格は農産物検査法による検査を受けた米穀の裸の価格です。）

（参　考）

本年度各集荷所別目標数量　〔60（1俵）キログラム〕

大杉農協	天坪農協	大田口農協	東豊永農協	合　計
俵 1.610	俵 1.380	俵 810	俵 900	俵 4.700

前年度各集荷所別集荷実績

大杉農協	天坪農協	大田口農協	東豊永農協	合　計
俵 1.590.5	俵 961	俵 812	俵 655	俵 4.018.5